



2023年1月27日

各位

会社名 椿本興業株式会社
 代表者名 取締役社長 香田 昌司
 (コード番号：8052 東証プライム)
 問合せ先 常務執行役員 額額 准志
 (Tel. 06-4795-8832)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年11月25日に「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」を開示しております。この度、2022年12月31日時点における計画の進捗状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

○当社の上場維持基準の適合状況の推移

当社は、移行基準日(2021年6月30日)時点において、プライム市場の上場維持基準のうち「1日平均売買代金」のみ基準を充たしておりませんでした。2022年12月31日時点において、プライム市場の上場維持基準の全ての項目で基準を適合いたしました。直近の各基準日における当社の状況は以下のとおりです。今後も引き続きプライム市場の上場維持基準を安定的に満たせるよう、上場維持基準の適合に向けた取り組みを遂行してまいります。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)	1日平均 売買代金 (億円)
当社の 状況	2021年6月30日 (移行基準日時点)	—	30,357	106.4	46.7	0.16
	2022年3月31日 ※1	2,449	29,431	118.7	45.2	—
	2022年12月31日 ※2	—	—	—	—	0.21
プライム市場 上場維持基準		800	20,000	100.0	35.0	0.20
適合状況		○ 適合	○ 適合	○ 適合	○ 適合	○ 適合

※1. 新市場区分への移行(2022年4月4日)後における東京証券取引所の算出方法に合わせて、当社が株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。なお、流通株式時価総額の算出には、2022年1月～3月の日々の株価終値の平均値(4,035円)を用いております。

※2. 東京証券取引所が基準日時点で把握している1日平均売買代金について同取引所より通知を受けたものです。

○上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況及び評価

I. 投資家に魅力ある株主還元策の拡充

当企業グループは、受注高・売上高や営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益の増加額や増加率に加え、ROE（自己資本利益率）の水準を経営の主指標としており、配当についても、連結配当性向 30%以上を目標に、期間損益に応じた適正な配当を安定的に実施する事を重視しております。2022年3月期は1株当たり150円の配当を実施し、連結配当性向は29.6%でした。また、2022年3月より、当社株式への投資魅力を高め、より多くの方々に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入いたしました。

II. 投資家向けの情報発信の充実

機関投資家や個人投資家の皆様に対する2022年3月期決算説明会を同年6月に実施いたしました。説明会はインターネットを通じて参画できる環境を整え、WEB開催にて情報発信の充実を図りました。また、株主総会招集通知、決算短信等の英文開示を2022年5月から実施いたしました。

III. IR活動の推進・強化

より多くの投資家の方に当企業グループを知っていただくよう、財務情報、非財務情報の開示に取り組んでおります。今後は、2023年4月にスタートする中期経営計画（3カ年）を含め、積極的なIR情報の開示・充実を図ってまいります。

以上のような取り組みを実施した効果もあって、プライム市場の上場維持基準の全ての基準において、不適合が解消したと考えております。今後も、課題に対して適切な取り組みを継続してまいります。

以 上